

主催：NPO 住まいづくり相談室

自宅も片づく!

実家の片づけ お悩み解決講座

「片づけ」なんてやる気になればいつでもできる——と、思っても、なかなか手がつけられないのが「片づけ」。片づけないまま遺すということは、未来に負債を残すことです。エンディングのためだけでなく、今後の生活を快適にするために、一緒に片づけをはじめてみませんか？

【日時】 12月1日（土）13時半～15時

【会場】 前橋市市民活動支援センター・会議室
(前橋プラザ元気 21・3階)

【講師】 おの あけみ 実家片づけアドバイザー1級
整理収納アドバイザー1級
上毛新聞タカタイ「実家の片づけ考えよう！」連載中♪



【定員】 先着20名（事前申し込みが必要）

【資料代】 500円

【講座内容】

実家の片づけと自宅の片づけの違いとは？

片づけの順番、片づけのポイントとは？

遺品整理より生前整理？

お正月にチェックしたい実家の様子とは？

問合せ：☎ **090-6937-1103**（おの）

希望される方は「名前、年齢、電話番号、住所またはメール」を伝えて、
電話か、メール（jka.ao0303@gmail.com）でお申し込みください。



実家片づけ整理協会

裏面へ

実例

無駄を防ぐ7割収納 見やすく出し戻し簡単

依頼主は料理好きな40代女性。3畳ほどのパントリーの片づけです。食材や調味料、デザート作りのグッズなどのほか、ブレンダーや焼き芋焼き器といったキッチン家電もたくさんありました。圧倒的に多かったのがビニール袋。隙間という隙間にビニール袋がぎっしり詰まっていた。保冷・保温用バッグも多く、全ての物を出して「要る」「要らない」を仕分け。ビニール袋はパン作りの発酵用、料理中にごみ袋用として使うミニサイズ、少し大きめサイズで分け、専用収納ラックに入る分だけ所有するようにしました。棚はおおまかに料理、掃除、医療関係のゾーンを作って戻しました。空き箱や収納ラックを使



《片づけ前》



《片づけ後》

うと手前にスライドできるため、奥の物も出しやすくなり、使わずに無駄にしまっておくことを防いでくれます。今回不用となったごみは45kg用3袋だけ。なかなか捨てられない依頼主さんに、アドバイスとして①出し戻しがしやすい7割収納②ワンアクションの出し入れ③隙間に物を詰め込まない、の3点を伝えました。所要時間は2人で約4時間。(上毛新聞タカタイ掲載記事一部抜粋)

実家の片づけお悩み解決

できること

「片づけられるようになりたい」
「片づけてほしい」をサポート!

①片づけ講座の開講

②出張片づけサービス

- いつもの習慣を大切にしたい収納
- モノの手放し方指南
- 片づけが苦手な方の個人レッスン
- ゴミ処理・リサイクルのサポート 他
- 写真をご提供いただけるモニターを募集中!
- ご相談・お見積り無料




人生の片づけ屋さん
実家片づけのイロハ 主宰
おの あけみ

1960年生まれ。前橋市在住。住宅情報誌の制作、営業に20年間携わり、宅地建物取引士と二級建築士の資格を取得。多くの住宅を見学、快適な暮らしには建物本体だけでなく、物の整理収納が大切なことを実感。実家やシニアに特化した片づけをサポートしています。現在、上毛新聞はさみこみ冊子「タカタイ」で「実家の片づけ考えよう!」の記事連載中です。実家片づけアドバイザー1級、整理収納アドバイザー1級
ホームページ：<http://katazuke-iroha.jp/>
ブログ：<https://ameblo.jp/katazuke-akemi/>

問合せ：☎ 090-6937-1103 (おの)

希望される方は「名前、年齢、電話番号、住所またはメール」を伝えて、
電話か、メール (jka.ao0303@gmail.com) でお申し込みください。

主催：NPO 住まいづくり相談室

 一般社団法人
実家片づけ整理協会